

事務事業名	掛合総合センター庁舎管理事業	所属部	掛合総合センター	所属課	市民サポート課
政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉	所属G	市民サポートG	課長名	永瀬浩二
施策名	〈05〉時代にあった行政サービスの実現	担当者名	茂富加奈子	電話番号	0854-62-0300
目的	対象 A)市民 B)行政機能 意図 公平で効率的なサービスを受ける(提供する)。			(内線)	4502
基本事業	〈012〉業務と組織機構の効率化	予算科目	0:1 1 0:0:3 0:5 3 0:0:2	大事業名	市有施設等管理事業
目的	対象 行政機能 意図 効率的な組織機構で効果的な行政サービスを提供する。			中事業名	庁舎管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
・現総合センター施設(庁舎、車庫、書庫、駐車場等) ・雲南市民	・事務に支障が生じないために維持する ・各種施設設備の維持及びメンテナンスをする ・維持管理経費の節減を図る
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・掛合総合センター(庁舎・車庫・駐車場・第1書庫・第2書庫)および敷地の維持、修繕及び管理、防犯灯管理業務
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・旧掛合総合センター庁舎跡地は駐車場利用として事務組合、診療所、社協等へ貸付を行う(掛合総合センターで対応) ・現庁舎、周辺施設等の維持管理	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・執務室、トイレ等の日常的な清掃は職員で対応。業者による清掃は年1回行っている。 ・令和2年度からは電気料金については、交流センター分も市が全額支払う。(ガス・水道は別) ・周辺草刈作業は、事務組合等と協力して年に数回実施。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 維持管理経費	千円	9,880	10,263	10,558	10,791
イ 要修繕箇所	件	3	1	5	5
ウ 修繕済箇所	件	3	1	5	5
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
財源内訳	報酬2,037千円、費用弁償32千円、消耗品費等138千円、光熱水費2,032千円、修繕費185千円、手数料21千円、委託料(施設・設備管理)5,981千円、使用料賃借料116千円、備品購入費16千円	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	9,880	10,263	10,558	10,791
		事業費計	千円	9,880	10,263	10,558	10,791

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	掛合総合センターは雲南市の南部の行政窓口拠点であり、周辺地域での行政サービスの公平性を保持するためにも庁舎維持は不可欠である。併設の交流センターと調整しながら、経費削減につとめている。
② 事業実施するうえでの課題	庁舎としては新しいので大きな見直し予定はないが、施設備品の更新が必要なものも出はじめている(非常用発電時の照明電池など)。周辺市有施設の解体工事の予定があり(他部局所管)、倉庫の貸出等の調整が必要。
③ 課題解決に向けた改革改善等	平成30年度に掛合交流センターとの合築で供用開始となった。6年が経過し、施設備品の更新が必要になるものも出てきているので計画的に更新していく。 また、総合センター周辺の市有施設の解体工事予定があり、備品仮置き場として倉庫等の借用希望がある。関係部局と要協議。 旧庁舎は令和4年度に解体撤去工事が完了し、周辺外灯を整備して跡地は駐車場として貸し出す。